

## ミルクサイエンス研究助成の採択について

2025年度は、以下の4題への研究に助成を行うことに決定いたしました。

- 
- ① 佐藤 薫 氏（日本獣医生命科学大学・応用生命科学部）  
異なる遺伝子型を有する生乳がナチュラルチーズ品質に及ぼす影響に関する研究
- 
- ② 津田 治敏 氏（弘前大学・農学生命科学部）  
ロイテリン生産乳酸菌を用いたグリセロール無添加での白カビチーズの開発
- 
- ③ 渡辺 嘉 氏（地方独立行政法人大阪産業技術研究所・脂質工学研究室）  
乳脂の立体配置に基づく哺乳動物の乳分泌系進化プロセスの推定
- 
- ④ 野澤 恵理花 氏（山形大学・大学院有機材料システム研究科）  
乳加工の理論化と乳製品の品質保証へ向けた複雑系シミュレーションアプローチ
- 

酪農産業や乳製品加工業への全般的な貢献が見込めること、日本酪農科学会の主旨にふさわしい課題であることを目的とした本助成事業は、今後も継続して実施する予定です。

令和7年3月

向井 孝夫  
日本酪農科学会会長